

新潟大学全学同窓会年次支援事業の支援概要

【2008 年度】

事業者	新潟大学附属図書館
代表	矢田俊文（新潟大学附属図書館長）
事業主題	大学図書館の地域公開促進および学生用図書の利用（附属図書館）
事業内容	附属図書館は、地域の公共図書館と相補的な協力関係を深め、図書サービスの更なる充実を図っています。また、近年の読書離れや理科離れにも対応した、入門書的な図書の充実も必要としています。支援金をこれらの目的に活用し、卒業生からの支援のメッセージとして学生に伝えます。
助成額	50 万円
事業者	新大室内合唱団
代表	畠山和紀（教育人間科学部 4 年）
推薦者	松浦良治（教育人間科学部教授）
事業主題	全日本合唱コンクール出場に向けた活動の強化
事業内容	学生の団員は約 40 名。学業の合間、好きな合唱をめいっぱい楽しみたいという思いで、合唱コンクールと定期演奏会を中心に活動中です。平成 20 年度の全日本合唱コンクールで金賞を獲得。全国紙でも報道されました。次年度も精進を重ねます。支援金を全国大会への出場費用に充てます。
助成額	30 万円
事業者	新潟大学キャリアセンター
代表	紙谷智彦（新潟大学キャリアセンター長）
事業主題	キャリアセンターPV（プロモーションビデオ）に関わる事業
事業内容	社会で活躍する卒業生から生の体験談を聞けることは、就職を目指す学生には、とても有り難い。キャリアセンターの行っている様々な事業を、動画で平易に紹介し、遠慮がちな大学生の就職活動の動機付けに役立てたいと思います。新潟大学の紹介として、高校訪問などでも PV を活用するつもりです。
助成額	47 万円